

令和3年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和2年8月14日

上場会社名 フリージア・マクロス株式会社

上場取引所 東

コード番号 6343 URL <http://www.freesiamacross-extruder.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥山 一寸法師

問合せ先責任者 (役職名) 会計責任者 (氏名) 浅井 賢司

TEL 03-6635-1833

四半期報告書提出予定日 令和2年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年3月期第1四半期の連結業績(令和2年4月1日～令和2年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第1四半期	1,514	15.2	89	42.5	177	24.7	66	40.7
2年3月期第1四半期	1,784	4.1	155	330.8	235	167.8	112	17.1

(注) 包括利益 3年3月期第1四半期 411百万円 (618.0%) 2年3月期第1四半期 57百万円 (77.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
3年3月期第1四半期	1.49	
2年3月期第1四半期	2.51	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
3年3月期第1四半期	23,970	11,489	30.3
2年3月期	22,751	11,100	30.4

(参考) 自己資本 3年3月期第1四半期 7,271百万円 2年3月期 6,926百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年3月期				0.50	0.50
3年3月期					
3年3月期(予想)				0.50	0.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和3年3月期の連結業績予想(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

令和3年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で先行き不透明なことから、適正かつ合理的な算定が困難なため、引き続き未定としております。なお、今後新型コロナウイルス感染拡大の動向を注視しながら、合理的な予想の開示が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	3年3月期1Q	45,099,320 株	2年3月期	45,099,320 株
期末自己株式数	3年3月期1Q	93,030 株	2年3月期	93,030 株
期中平均株式数(四半期累計)	3年3月期1Q	45,006,290 株	2年3月期1Q	45,007,187 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大に伴う経済活動の停滞等の影響により、社会活動自体が縮小した結果、個人消費の減少や設備投資の先送りなど内需の減少、世界経済の下振れによる輸出の減少などが生じ、大幅に景気が悪化いたしました。

当第1四半期連結累計期間において、新型コロナウイルス感染症の影響及びそれに対応する政府等の対応により、得意先との商談機会の著しい減少、納入時期等の延期等が生じたこと、及び前年同四半期においては自社開発マンションの売却を行っていたためその反動として、売上高は1,514百万円と前年同四半期に比べ270百万円(15.2%)減少しました。また、この売上高の減少を受けて、営業利益は89百万円と前年同四半期に比べ66百万円(42.5%)減少し、経常利益は177百万円と前年同四半期に比べ58百万円(24.7%)減少、親会社株主に帰属する四半期純利益は66百万円と前年同四半期に比べ45百万円(40.7%)の減少となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

イ. 製造供給事業

本事業においては、得意先との商談機会の著しい減少、納入時期等の延期等が生じた結果、押出機等の販売が伸び悩み、売上高は527百万円と前年同四半期に比べ31百万円減少し、セグメント損失は50百万円(前年同四半期セグメント損失39百万円)となりました。

ロ. 住宅関連事業

本事業においては、前年同四半期においては自社開発マンションの売却を行っていたためその反動として、売上高は1,126百万円と前年同四半期に比べ214百万円減少しましたが、セグメント利益は原価低減、固定費削減の努力により121百万円と前年同四半期に比べ51百万円の減少にとどまりました。

ハ. 投資・流通サービス事業

本事業においては、売上高は80百万円と前年同四半期に比べ3百万円減少し、セグメント利益は11百万円と前年同四半期に比べ7百万円の減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,218百万円増加し、23,970百万円となりました。主な要因は、借入金の増加による現金及び預金の増加などによります。

また、負債は、前連結会計年度末に比べ、829百万円増加し、12,480百万円となりました。主な要因は、借入金の増加などによります。

この結果、純資産は有価証券評価差額金が増加したため、前連結会計年度末に比べ388百万円増加し、11,489百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和3年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で先行き不透明なことから、適正かつ合理的な算定が困難なため、引き続き未定としております。なお、今後新型コロナウイルス感染拡大の動向を注視しながら、合理的な予想の開示が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,928,416	2,915,426
受取手形及び売掛金	1,064,299	1,053,748
たな卸資産	4,807,124	4,870,162
その他	172,506	127,735
貸倒引当金	△27,343	△17,275
流動資産合計	7,945,002	8,949,798
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,913,200	2,936,240
機械装置及び運搬具	1,524,021	1,525,088
土地	5,400,974	5,400,974
その他	175,298	181,188
減価償却累計額	△3,269,860	△3,308,824
減損損失累計額	△262,098	△262,098
有形固定資産合計	6,481,534	6,472,569
無形固定資産		
借地権	297,891	297,891
その他	23,414	23,403
無形固定資産合計	321,305	321,294
投資その他の資産		
投資有価証券	1,063,550	1,367,042
関係会社株式	6,051,938	6,146,852
長期貸付金	574,581	391,496
繰延税金資産	84,578	94,087
その他	253,910	252,561
貸倒引当金	△24,848	△25,460
投資その他の資産合計	8,003,711	8,226,578
固定資産合計	14,806,551	15,020,442
資産合計	22,751,554	23,970,240

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	745,743	739,440
短期借入金	2,379,649	2,178,896
1年内返済予定の長期借入金	837,362	847,370
1年内償還予定の社債	—	20,000
未払金	231,383	268,553
未成工事受入金	11,959	27,213
未払法人税等	389,438	475,541
賞与引当金	23,270	56,810
その他	872,552	1,084,331
流動負債合計	5,491,358	5,698,156
固定負債		
社債	—	80,000
長期借入金	5,570,481	6,135,299
完成工事補償引当金	35,088	34,729
繰延税金負債	142,990	139,136
退職給付に係る負債	35,853	36,292
負ののれん	133,908	128,431
その他	241,164	228,522
固定負債合計	6,159,487	6,782,412
負債合計	11,650,845	12,480,568
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,077,766	2,077,766
資本剰余金	973,814	973,814
利益剰余金	4,342,172	4,386,945
自己株式	△20,144	△20,144
株主資本合計	7,373,607	7,418,381
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△451,280	△149,399
繰延ヘッジ損益	—	△568
為替換算調整勘定	2,172	2,590
退職給付に係る調整累計額	1,649	921
その他の包括利益累計額合計	△447,457	△146,455
非支配株主持分	4,174,559	4,217,745
純資産合計	11,100,708	11,489,671
負債純資産合計	22,751,554	23,970,240

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)
売上高	1,784,573	1,514,203
売上原価	944,006	783,972
売上総利益	840,566	730,231
販売費及び一般管理費	684,623	640,589
営業利益	155,942	89,641
営業外収益		
受取利息	4,657	3,253
受取配当金	5,021	26,536
負ののれん償却額	5,476	5,476
持分法による投資利益	100,118	76,246
その他	10,138	11,026
営業外収益合計	125,411	122,538
営業外費用		
支払利息	27,145	23,547
その他	18,248	11,061
営業外費用合計	45,394	34,608
経常利益	235,960	177,572
税金等調整前四半期純利益	235,960	177,572
法人税、住民税及び事業税	77,172	80,892
法人税等調整額	△17,244	△13,392
法人税等合計	59,928	67,499
四半期純利益	176,032	110,072
非支配株主に帰属する四半期純利益	63,239	43,186
親会社株主に帰属する四半期純利益	112,792	66,886

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)
四半期純利益	176,032	110,072
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△112,327	300,088
持分法適用会社に対する持分相当額	△6,451	914
その他の包括利益合計	△118,778	301,003
四半期包括利益	57,254	411,076
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5,985	367,889
非支配株主に係る四半期包括利益	63,239	43,186

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	456,525	1,299,644	28,402	1,784,573
セグメント間の内部売上高 又は振替高	102,667	40,766	55,582	199,016
計	559,193	1,340,411	83,985	1,983,589
セグメント利益又は損失(△)	△39,063	172,769	19,658	153,364

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	153,364
セグメント間取引消去	2,578
四半期連結損益計算書の営業利益	155,942

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自令和2年4月1日 至令和2年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	404,170	1,086,600	23,432	1,514,203
セグメント間の内部売上高 又は振替高	123,506	39,661	57,031	220,200
計	527,677	1,126,262	80,464	1,734,404
セグメント利益又は損失(△)	△50,683	121,693	11,770	82,780

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	82,780
セグメント間取引消去	6,861
四半期連結損益計算書の営業利益	89,641

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。